

信頼とより高度な経営支援をめざして

信頼関係が大切な仕事

高校卒業後の進路を教えてください。

大学は経済学部へ進学しました。卒業後、建設業を営む個人事業者や建設業従事者のための組合に就職しましたが、2009年に滋賀県商工会連合会へ転職しました。商工会は、小規模で経営されている地域の事業者さんを応援し、地域経済の発展を支える組織です。記帳代行や経営に関する相談に対応したり、補助金などの支援制度をご紹介したり、異業種交流の支援などをしています。

就職後、どんな仕事をされましたか？

最初の1年半は、湖南省商工会に配属となり、会員である事業者さんを訪問し、記帳の相談や共済保険の説明などをしました。多くの人と接する仕事におもしろさを感じました。次に、大津北商工会へ異動し、記帳業務の他に、指定管理を受けた大津市の施設の管理運営を担当しました。運営では、施設長、嘱託職員、アルバイトなど様々な立場のスタッフの調整に気を使いました。また遊具などの管理では、故障や利用者のケガなどもあり、大津市と折衝することも多く、2年間、とにかく神経を使うことが多かったですね。

現在されている仕事を教えてください。

記帳代行は20社ほどを担当し、会員さんの巡回と経営指導をしています。記帳は、できるだけご自身で記帳できる「ネットde記帳」をご利用いただけるようにサ



ポートしています。会員さん自身が経営状態を把握できますし、商工会でもデータを共有し、ご相談などに対応しやすくなります。巡回では、「どうですか？」と会話する中から、会員さんの困りごとをお聞きし、ご利用いただける補助金制度や融資の仲

介などを通して、経営改善への支援をしています。例えば、補助金制度では、小規模事業者持続化補助金制度を使った販路開拓支援。融資では日本政策金融公庫の融資制度や滋賀県中小企業振興資金融資制度等の活用による金融支援をしています。経営支援は、経営状態を把握しないとできません。会員さんにとっては、経営状態を赤裸々に説明することになるので、お互いの信頼関係が無いと相談していただけません。

会員さんそれぞれに合った支援のために

どのようなときにやりがいを感じますか？

厳しい経営状態の会員さんの相談対応で、会員さんに合った金融支援を行ったことがありました。踏み込んだ経営支援により、経営状態が改善された時は、よかったですと感じました。必要とされている方に適切な情報をつなぎ、持続的な経営のために寄り添いながらサポートをする仕事です。結果につながる場合ばかりではありませんが、会員さんそれぞれの経営状態に合ったサポートができるようになりたいと思っています。

今後、目指しておられることはありますか？

商工会に就職後、ファイナンシャルプランナー2級を取得しました。人生の段階毎にどんなお金が必要で、どのように準備していくのかについて相談に対応できます。商業に関する資格は、社会保険労務士、販売士、税理士など多種ありますが、より高度な経営相談に対応できるように、中小企業診断士の資格をめざして勉強しています。

柔軟性と地域愛を持ってほしい

この仕事をめざす若い人へメッセージをお願いします。

どんな仕事でも、挫折もあり、失敗もあります。柔軟力が大切です。柔軟な発想

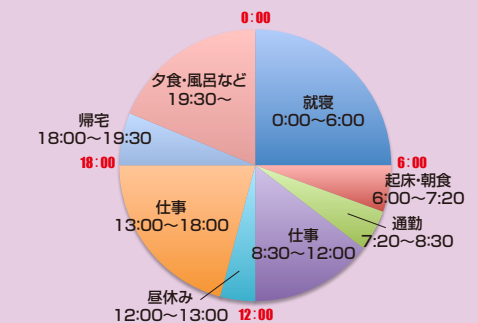


DATA

●プロフィール&高島らしさとは？

1977年高島市生まれ。2013年に高島市商工会へ。現在6歳と1歳の父。高島市の個性は「SLOW」だと思います。精神的にゆったりした中で生まれる創造力やコミュニケーション力がクリエイティブな起業に合っていると感じます。

●1日のタイムスケジュール



で、「何とかなる」と思うこと。折れない、やわらかさを持ってほしいですね。商工会は、地域密着型で高度な経営支援ができる仕事です。この仕事をめざす人には地域を愛してほしいと感じます。今後、商工会の職員はそれぞれに専門性を持ち、専門性を活かしたチームで対応していくようになっていきます。同時に、地域の中小業者の方に商工会のできることを知ってもらい、活用してもらいたい。そのために商工会の専門性を伝えていかないとけないと感じています。

高島市商工会 北部センター

〒520-1621 高島市今津町今津175

TEL : 0740-22-2810 FAX : 0740-22-3898 HP : <http://www.takashima-syo.jp>